



県、18年度建設工事指名願い受付け

県内業者は来月17日 から県内10会場で

県外業者は11月1日から

県土木部監理用地課は、18年度県建設工事入札参加資格審査申請(指名願い)の受け付け期間を明らかにした。県内建設業者は鹿児島会場が8月17日から10月24日まで、加世田・川内・加治木・大隅・鹿屋・大島など県内10会場を受け付ける。また、県外建設業者は11月1日から25日まで県外で受け付ける。なお、審査は経営事項審査を受けた結果に基づき行われる。

大口市17・18年度業者格付け

土木、建築、舗装に37社

大口市の17・18年度建設工事業者格付けが明らかになった。合計で37社を対象に、土木、建築、舗装の3工種に格付けし、木がA10社、B10社、C11

社の合計37社。建築はA7社、B5社、C10社の合計22社。舗装はA、B各6社の計12社となっている。建設工事の標準金額は、土木のA級が2500万円以上、B級が500万円以上、2500万円未満、C級が500万円未満。建築のA級が2500万円以上、B級が1000万円以上、2500万円未満、C級が1000万円未満。舗装のA級が500万円以上、B級が500万円未満に設定されている。

- 申請者は、各会場に申請書類等を直接持参して審査を受ける。また、申請書は県建設協会本部(鹿児島市鴨池新町6-10)099-257-9211で販売するほか、県のホームページでも準備を進めている。日程等は次の通り(①場所②日時)。
- ※県内建設業者
 - ▽鹿児島会場①県庁会議室②8月17・22・29日(9月1・9・14・16・26日)10時～13時
 - ▽加世田会場①県加世田合同庁舎会議室②9月17・24日(9時～17時)
 - ▽種子島会場①県熊毛
- ▽川内会場①県川内合同庁舎会議室②8月30・31日、10月6・7日(10時～17時)
- ▽加治木会場①県加治木合同庁舎会議室②8月21・24日、9月20・21日(9時～17時)
- ▽大隅会場①県大隅合同庁舎会議室②8月25・26日、9月27日(10時～17時)
- ▽鹿屋会場①県鹿屋合同庁舎会議室②9月5・6日、10月4・5日(10時～17時)
- ▽大島会場①県大島支庁会議室②8月18日(11時～17時)、19日(9時～15時)、9月29日(9時～17時)、30日(9時～15時)
- ▽徳之島会場①県徳之島事務所会議室②9月12日(13時30分～17時)、13日(8時30分～14時)
- ※県外建設業者
 - ▽鹿児島会場①県庁会議室②11月1・2・7

石綿全面禁止へ 業界に協力要請

厚生労働省と経済産業省は21日、石綿(アスベスト)含有製品の全面禁止に向けた緊急会議を開き、板硝子協会や日本鉄鋼連盟など20業団体に対し、代替素材への切り替えについて協力を要請した。

2面に民間工事 ニュース

石綿は、昨年10月に原則全面禁止となったものの、ジョイントシートやシール材など代替品がない石綿含有製品については、禁止が除外されている。

支庁会議室②9月7日(10時～16時)

▽鹿児島会場①県鹿児島事務所会議室②9月8日(9時～14時)

▽大島会場①県大島支庁会議室②8月18日(11時～17時)、19日(9時～15時)、9月29日(9時～17時)、30日(9時～15時)

▽徳之島会場①県徳之島事務所会議室②9月12日(13時30分～17時)、13日(8時30分～14時)

※県外建設業者

▽鹿児島会場①県庁会議室②11月1・2・7

県中之島港改修工事型土木Aの2社JV

県は21日付で、「中之島港改修(2工区)の公募型競争入札の実施要領を告示した。主な資格要件は、土木一式A級の格付けされている者などの2社JV。応募申請書等の提出は8月1日まで受け付ける。

(10面に実施要領を掲載) 問い合わせは、鹿児島土木事務所(099-223-0161)まで。

石綿は、昨年10月に原則全面禁止となったものの、ジョイントシートやシール材など代替品がない石綿含有製品については、禁止が除外されている。

全国各地で続々とオープンする大型スーパー。特に近年、広い敷地を有効活用した郊外型の店舗が増えつつある。市街地近郊の再開発等により、商業用地を取戻しやすくなったことがその要因の一つ。個性豊かな専門店に加え、充実した設備や独自のサービスも各店の営業競争に拍車をかける。週末にもなる、1日約15万人の集客もあり、フロアは終日家族連れ等でごった返す。最近では、従来の「衣・食・住」の売り場だけでは集客力に限界があるとの見方も多い。今後、いかに「遊」の空間をプラスし、リピーターを確保していくかがポイントとなる。九州新幹線の一部開業後、観光客も増加傾向にある本県、アミューズメントやドルフィンポイント等に続いて、郊外には新たな大型ショッピングセンター進出の動きもある。魅力ある施設づくりを目指して、地元店を交えた競争は既に始まっている。

全国各地で続々とオープンする大型スーパー。特に近年、広い敷地を有効活用した郊外型の店舗が増えつつある。市街地近郊の再開発等により、商業用地を取戻しやすくなったことがその要因の一つ。個性豊かな専門店に加え、充実した設備や独自のサービスも各店の営業競争に拍車をかける。週末にもなる、1日約15万人の集客もあり、フロアは終日家族連れ等でごった返す。最近では、従来の「衣・食・住」の売り場だけでは集客力に限界があるとの見方も多い。今後、いかに「遊」の空間をプラスし、リピーターを確保していくかがポイントとなる。九州新幹線の一部開業後、観光客も増加傾向にある本県、アミューズメントやドルフィンポイント等に続いて、郊外には新たな大型ショッピングセンター進出の動きもある。魅力ある施設づくりを目指して、地元店を交えた競争は既に始まっている。

祝

株式会社 南 防 原田社長

ダイフレックス防水工事業協同組合理事長就任!!

この度、ご当地の嶺南防 原田社長が日本のウレタン防水材料販売高トップの我ダイフレックスの協同組合をご指導して頂く事になりました。建設業界は大変厳しい環境ではありますが全国組合員240社のトップとしては是非共、お力を發揮して頂きたいと思ひます。

(株)ダイフレックス 社長 三浦吉晴
東京都新宿区西新宿2-4-1 TEL 03-5381-1555

この度、はからずも理事-長を御引き受けする事になりました。自社の運営だけでも大変な中、全員の組合員の運営など身の引き締まる思いですが、御引き受けするからには中央と地方の格差を少しでも是正できるように、そして、何よりも地元業界の手助けになるよう頑張りたいと思っております。

(株)南 防 社長 原田 龍

鹿児島県建設業協会
建設業許可・社会雇用促進
外国人雇用促進
事務手続き代行
行政書士
鹿児島良事務所
TEL (099) 257-75
FAX (099) 257-
〒890-0056